

## ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2011年9月25日現在

概況：ノース・ダコタ州の2011年9月25日に終わる1週間の気象は、平年より高目の気温で所により降雨を伴う気象であった。平均気温は各地で平年を上回った。週の初めに降雨があり、1週間の降水量はNE地区にて2.10インチ、NC地区では1.36インチ、WC地区では1.14インチ、他の地区では0.22~0.91インチであった。この夏初めての纏まった降水量を記録した。1週間の州平均農作業稼働日数は5.3日（前週：6.3日）であった。土壌水分は前週より改善し“ Adequate ”が増加した。硬質春小麦の収穫は一部で中断したが、全州の97%にて完了し、昨年並びに5年平均より早い進捗であった。ノースダコタ大学の品質分析の報告では、蛋白質の平均値は14.9%、容積重は60 lbs/bu、萎縮粒と碎粒等Defectは2%であり、今年の硬質春小麦の品位は高蛋白で萎縮粒と碎粒が平年より多い傾向であった。

2011年9月25日現在：土壌水分(\*)

( % )		Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	1	15	74	10
	Last week	2	20	69	9
	Last year	0	3	77	20
	5-Yr Avg.	8	24	62	6
Subsoil	This week	1	9	73	17
	Last week	1	11	72	16
	Last year	0	7	76	17
	5-Yr Avg.	13	25	57	5

2011年9月25日現在：春小麦の生育状況(\*)

( % )		This week	Last week	Last year	5-yr. Average
Spring w.	Harvested	97	93	92	95
Durum	Harvested	92	82	74	90

(\*) Source: USDA, NASS North Dakota Office. 5-yr average means 2006, 2007, 2008, 2009 & 2010 crop average.

以上